

適用機種

CB1300 SUPER FOUR
CB1300 SUPER BOL D'OR

クイックシフト
取付説明書

販売店様へ






この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

この取付説明書は、必ず保管してください。

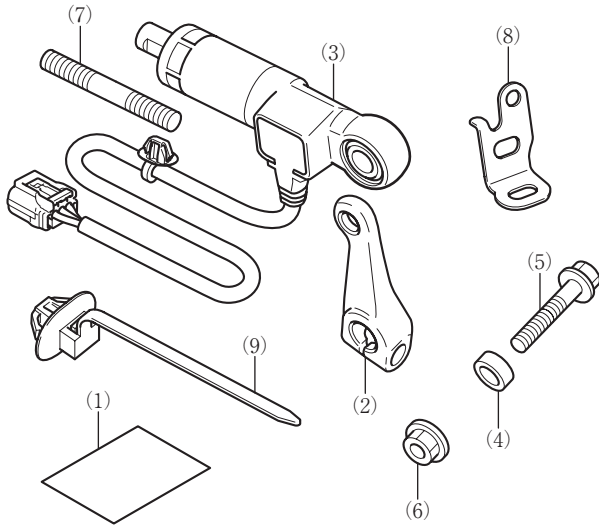
シンボルマークについて

下記のシンボルマークは、本書を通して作業上の注意事項を表示しています。

-  **危険** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
-  **警告** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性のあるもの
-  **注意** 指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの
-  **アドバイス** お車と用品のために守っていただきたいこと
-  **知識** 知っておいていただきたいこと知っておくと便利なこと

構 成 品

取扱説明書及び取付要領書が同梱されているときは、必ずお客様にお渡しください。



見出し番号	部品名称	個数
(1)	URL ペーパー	1
(2)	ギアチェンジアーム	1
(3)	ストロークセンサ	2
(4)	カラー	2
(5)	7 mm フランジボルト	2
(6)	7 mm フランジナット	2
(7)	タイロッドボルト	2
(8)	ハーネスクリップステー	2
(9)	ハーネスクリップ	1

必 要 工 具

- ・ T-レンチ (10 mm)
- ・ メガネレンチ (10 mm)
- ・ スパナ (10 mm)
- ・ ニッパ
- ・ マーカ
- ・ 定規
- ・ グリース
- ・ 車両の部品の取り外し、取り付けに必要な工具は、サービスマニュアルを参照してください。

トルクについて

- ・ 各スクリュー、ボルト、ナットの締め付けトルクは下記の表に従って締め付けてください。また、車両の部品の締め付けトルクはサービスマニュアルを参照してください。

種類	N・m	kgf・m
7 mm フランジナット	12	1.2

取 付 に つ い て

 警告

- ・ 各スクリュー、ボルト、ナットは確実に締め付けてください。締め付けが不確実なときは走行中に脱落し、運転者または後続車の乗員や歩行者を死亡または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。
- ・ ストロークセンサの分解または改造は行わないでください。火災、感電、動作不良などから事故の原因になります。

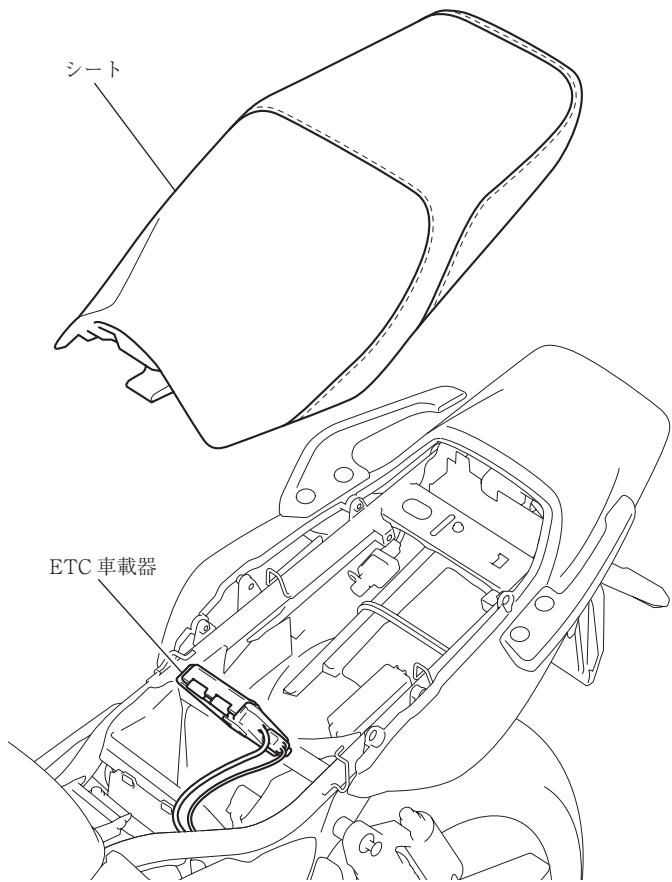
 注意

- ・ 取り付け作業はエンジン、マフラが完全に冷えてから行ってください。高温のまま作業を行うと、火傷などを負う可能性が高くなります。
- ・ 取り付けは、必ずバッテリーケーブル (-) を外してから行ってください。
- ・ バッテリーを外すと、時計などがリセットされるので再度設定してください。
- ・ 取り外した部品は、元の仕様に戻すとき必要になりますのでお客様にお渡しください。
- ・ 外装部品などの再取り付け時、配線類のかみ込みがないことを確認してください。
- ・ ハーネスクリップの余った部分はカットしてください。また、カットした部分が他のハーネスやブレーキパイプなどに干渉しないようにしてください。

取付方法

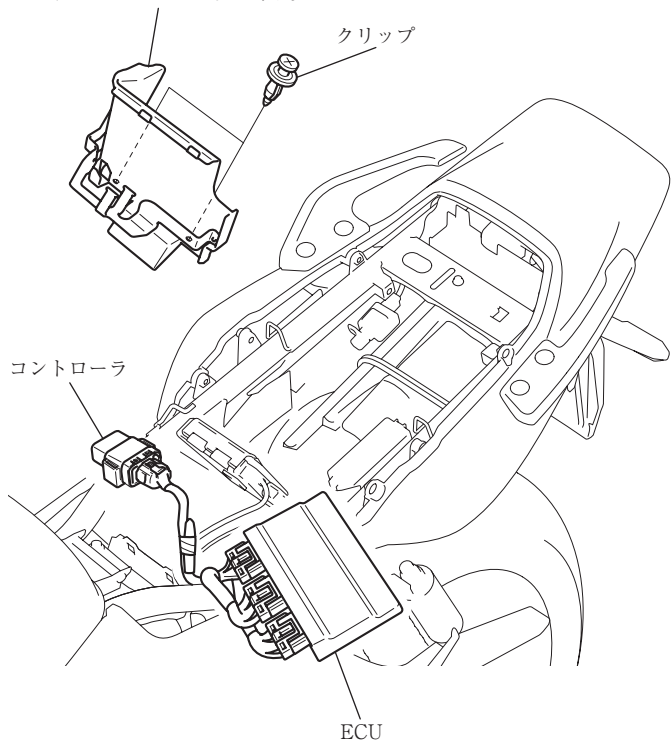
1. 車両部品の取り外し

1) 図のようにシート、ETC 車載器を取り外す。

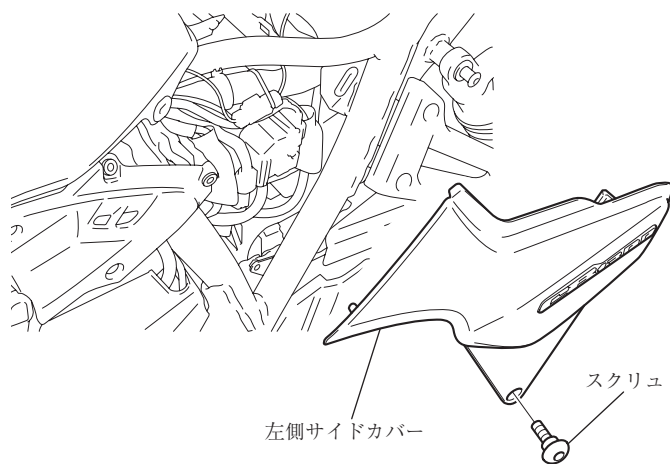


2) 図のようにバッテリーカバーを取り外し、バッテリーケーブル (-) を取り外す。

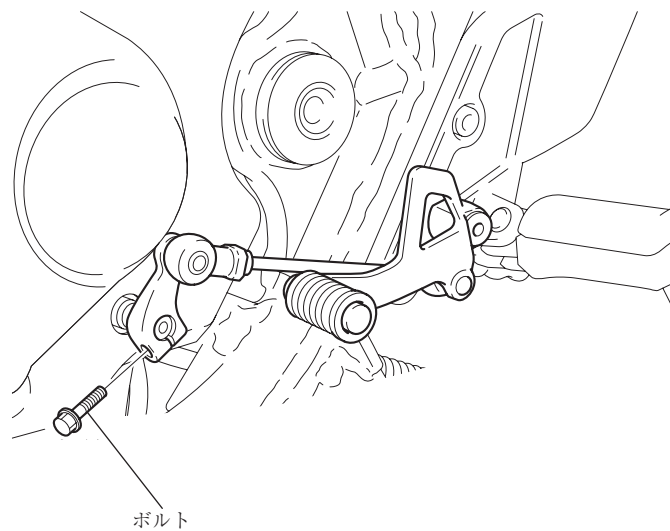
バッテリーカバー
ECU、コントローラを取り外す。



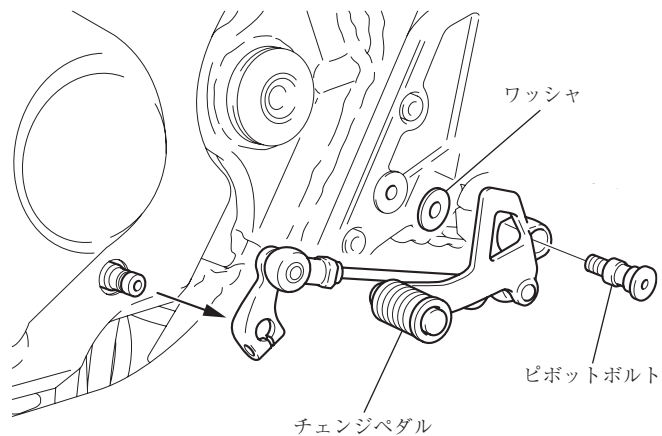
3) 図のように左側サイドカバーを取り外す。
<左側>



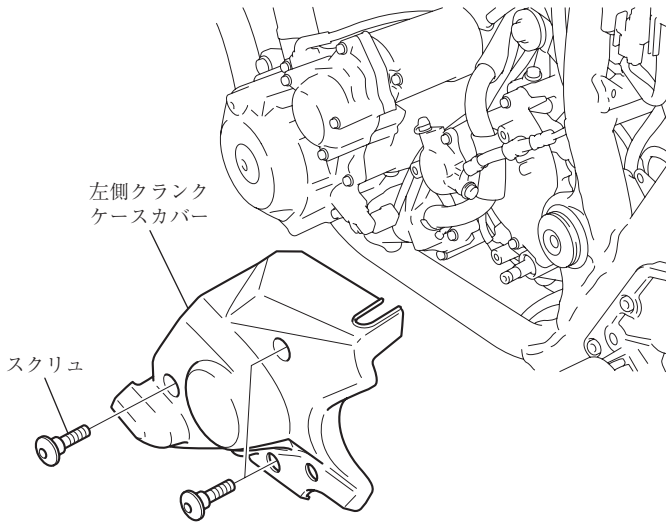
4) 図のようにボルトを取り外す。
<左側>



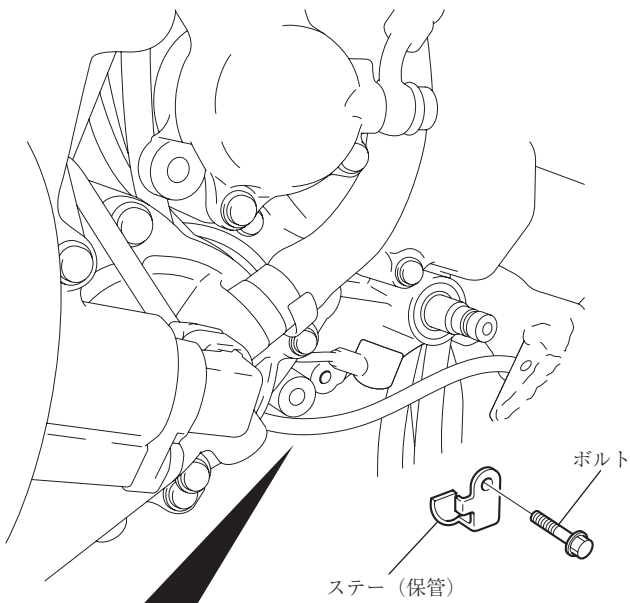
5) 図のようにチェンジペダルを取り外す。



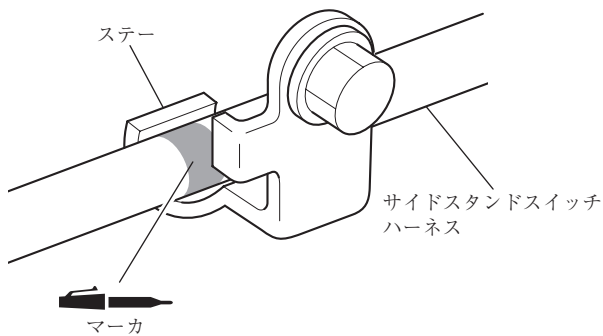
6) 図のように左側クランクケースカバーを取り外す。



7) 図のようにステータを取り外す。
(左側)

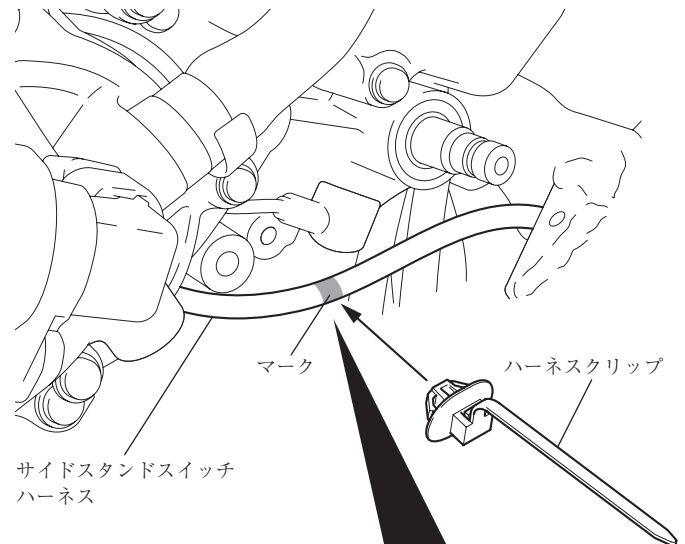


ステータを外す前にサイドスタンドスイッチハーネスにマークを付ける。



2. ストロークセンサの取り付け

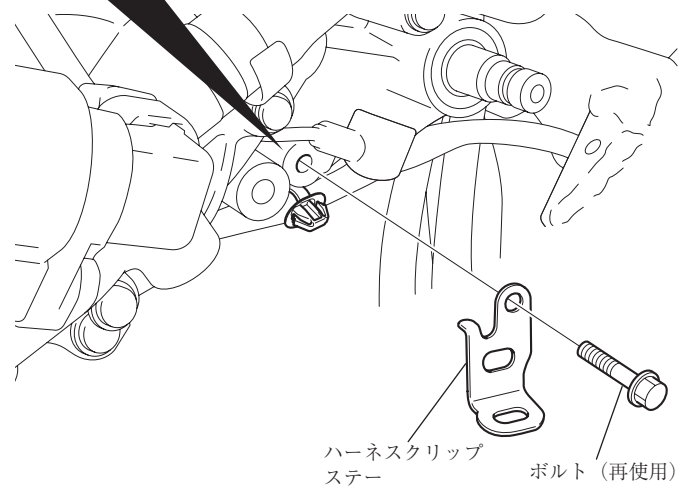
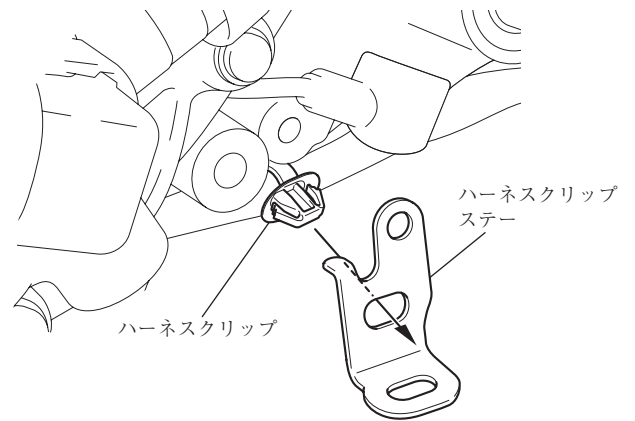
1) 図のようにハーネスクリップをマーク部に取り付ける。



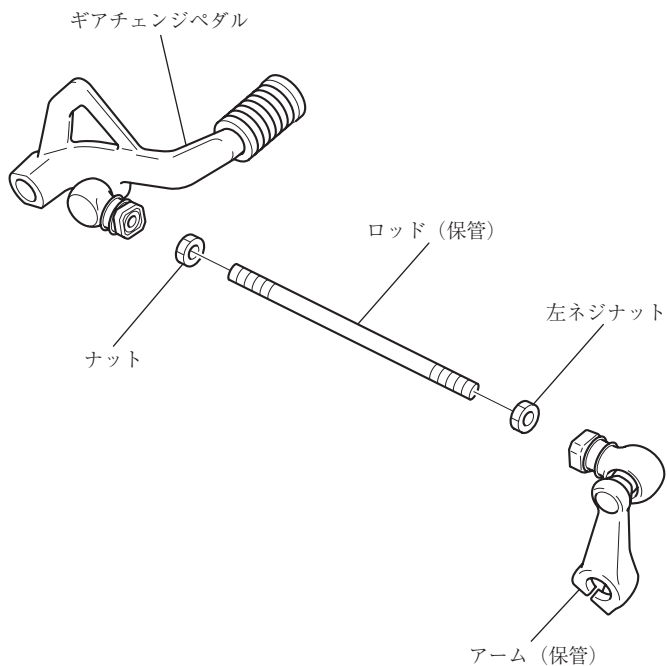
サイドスタンドスイッチハーネス
ハーネスクリップ

2) 図のようにハーネスクリップステーを取り付ける。

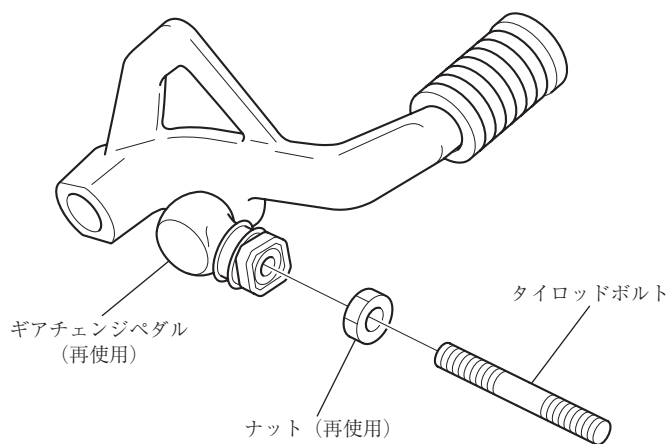
図のようにハーネスクリップを取り付ける。
ハーネスクリップを取り付ける際、サイドスタンドスイッチハーネスが引っ張られないよう注意する。



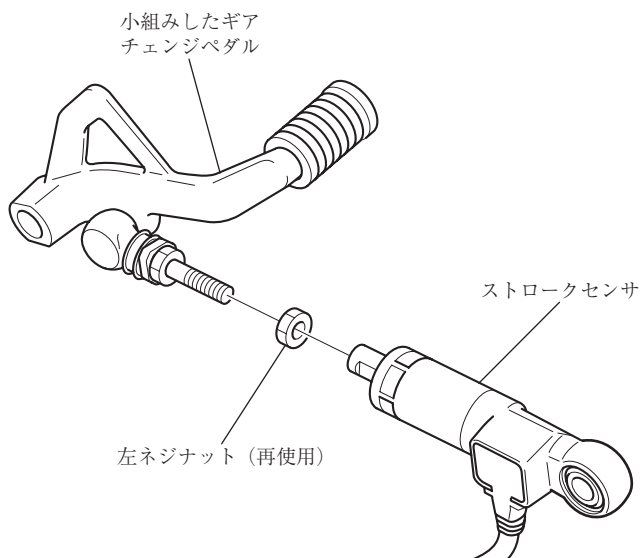
3) 図のようにロッドを取り外す。



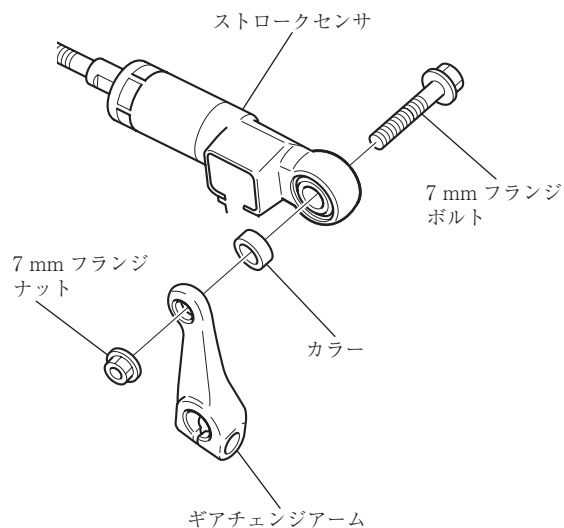
4) 図のようにタイロッドボルトとギアチェンジペダルを仮り組みする。



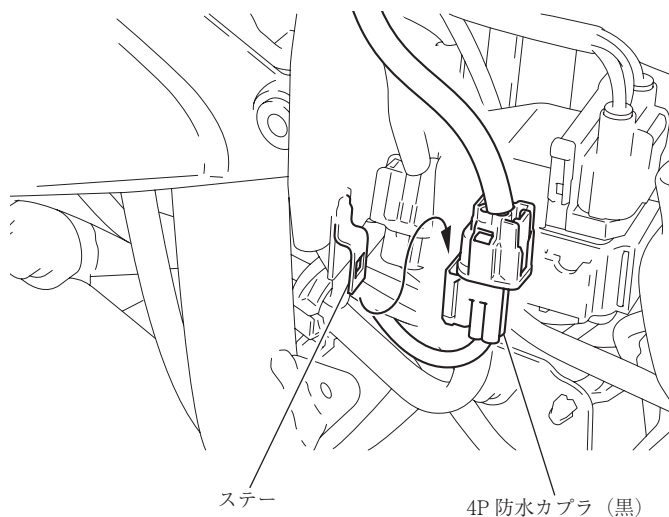
5) 図のようにストロークセンサを仮り付けする。



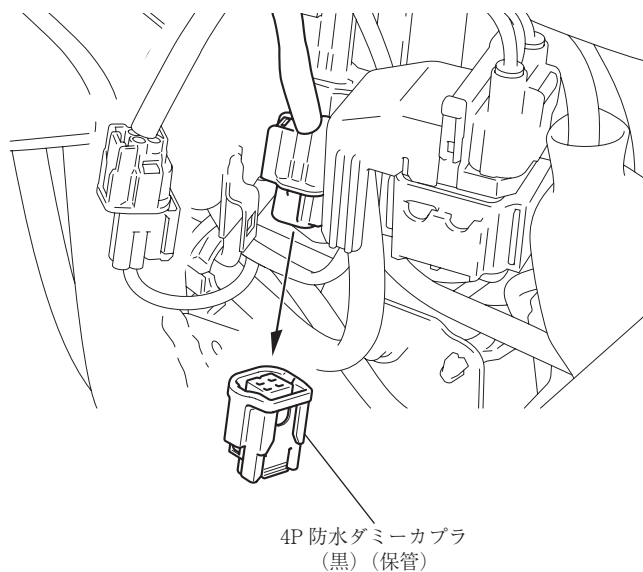
6) 図のようにギアチェンジアームを取り付ける。



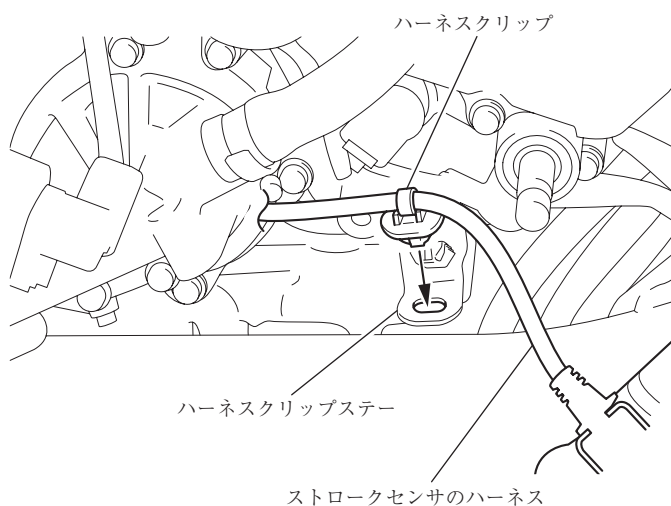
7) 図のようにカプラを取り外す。
<左側>



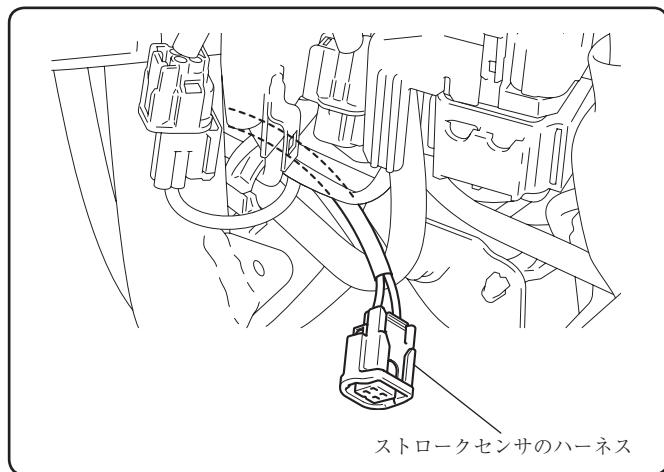
8) 図のようにダミーカプラを取り外す。



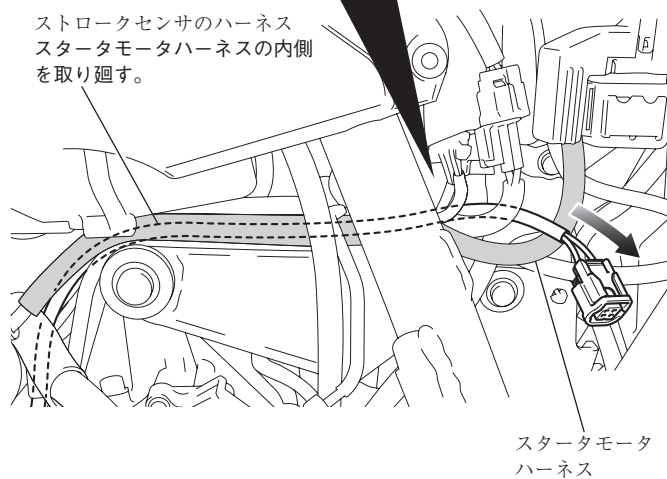
9) 図のようにストロークセンサのハーネスを取り付ける。
(左側)



11) 図のようにストロークセンサのハーネスを取り廻す。

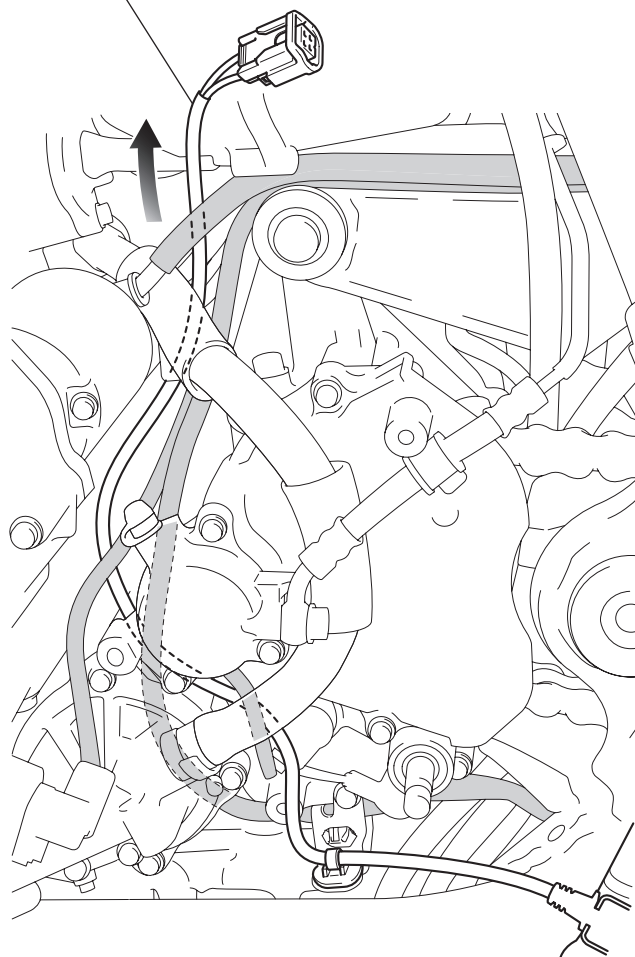


ストロークセンサのハーネス
スタータモーターハーネスの内側
を取り廻す。



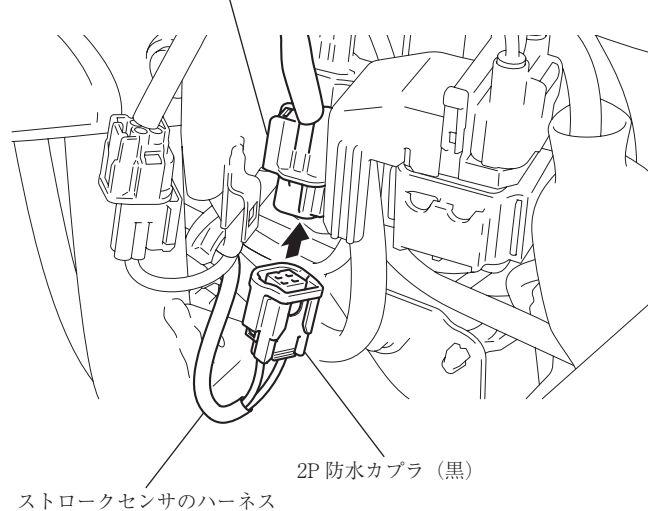
10) 図のようにストロークセンサのハーネスを取り廻す。

ストロークセンサのハーネス



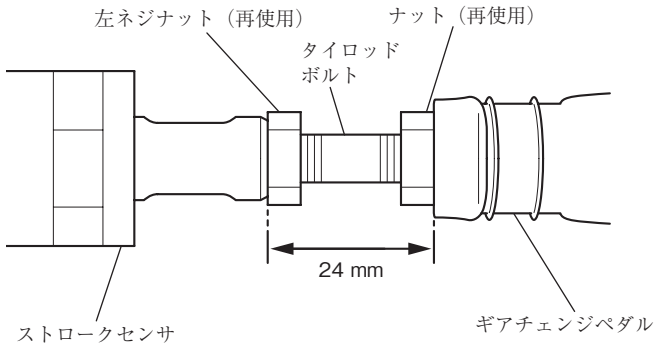
12) 図のようにストロークセンサのハーネスを接続する。

2P 防水カプラ (黒)

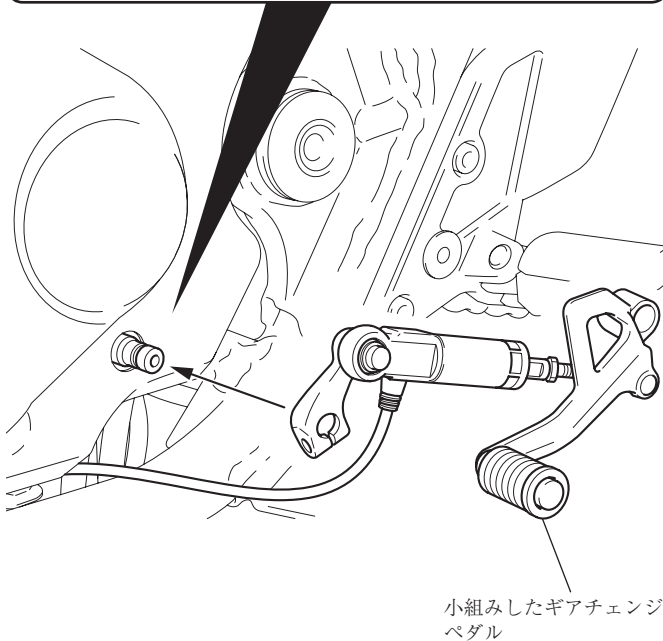
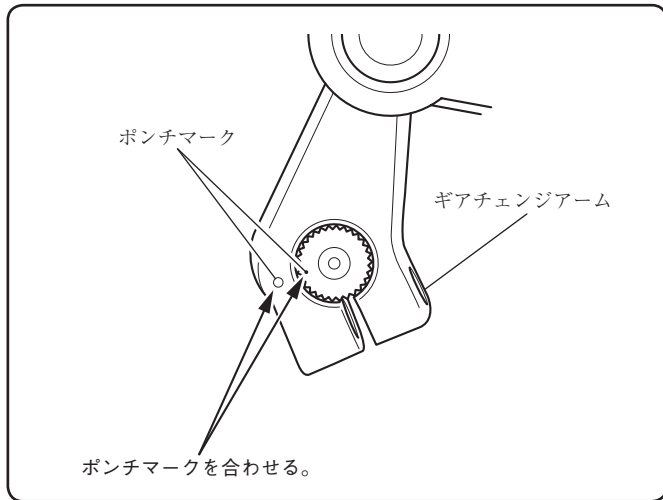


13) 取り外しの逆手順でカプラ、左側クランクケースカバーを取り付ける。

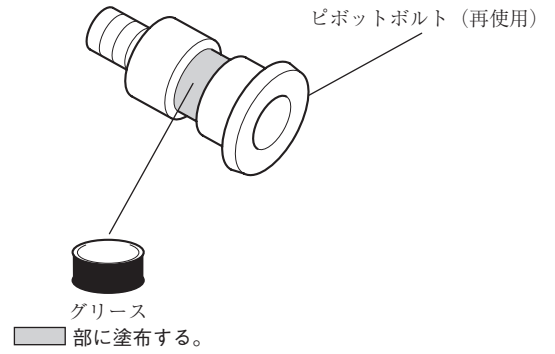
14) 図の寸法で仮り付けした部品を本締めする。



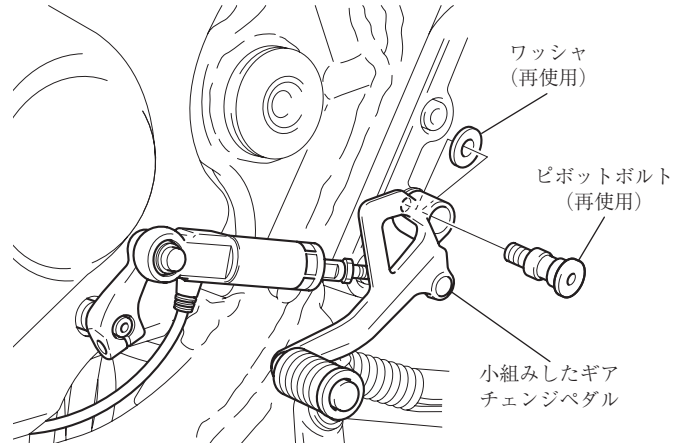
15) 図のように小組みしたギアチェンジペダルを取り付ける。



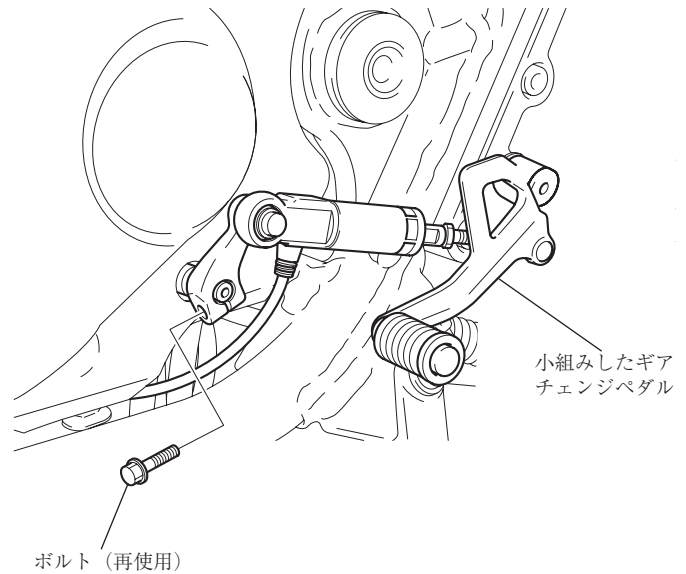
16) 図のようにグリースをピボットボルトに塗布する。



17) 図のようにギアチェンジペダルを固定する。



18) 図のようにボルトを取り付ける。



3. 車両部品の取り付け

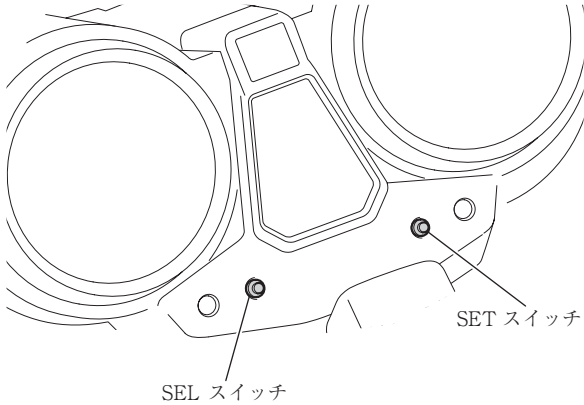
- 1) 取り外しの逆手順で取り外した車両の部品を取り付ける。
 - ・ハーネスのかみ込み、引きつりがいいことを確認してください。
 - ・取り付け後、初期化を行ってください。

4. 取り付け後の確認

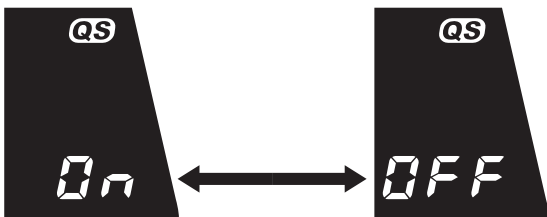
- 1) クイックシフタ、ヘッドライトなどの灯火器類の作動について確認する。

初期化方法

- 1) SCS ショートカプラ (070PZ-ZY30100) を DLC に接続する。
- 2) メインスイッチを ON、エンジンストップスイッチを“**Ω**”にする。
 - ・エンジンは始動しないでください。
- 3) SEL スイッチと SET スイッチを同時に押し続ける。



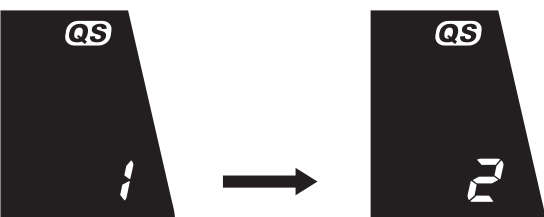
- 4) “ON” を選択する。(クイックシフトを取り外しているときは、“OFF” を選択する。)
 - ・SEL スイッチで項目を選択し、SET スイッチで決定してください。



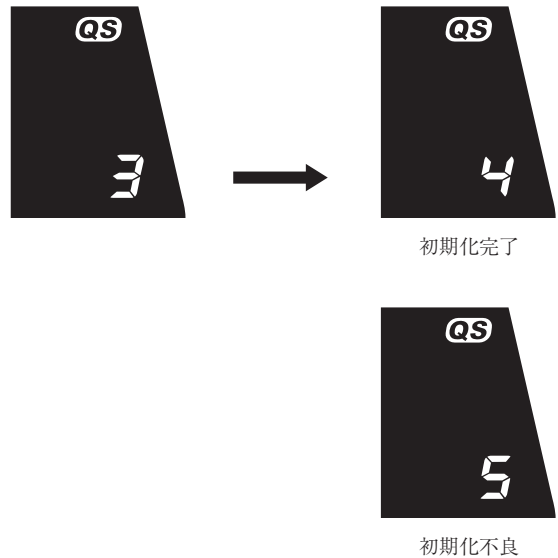
- 5) “YES” を選択する。



- 6) “1” が表示されたら、エンジンを始動して、アイドル状態にする。
 - ・ギアはニュートラルにしてペダルに触れないでください。
 - ・スロットル操作は行わないでください。



- 7) しばらくすると“4”が表示される。
 - ・“5”が表示されたときは、ストロークセンサとシフトドラムアングルセンサの取り付け状態を確認してから、再度初期化を行ってください。



- 8) メインスイッチを OFF にして、SCS ショートカプラを取り外す。

操作方法について

本製品は、加速中のシフトアップとシフトダウンをクラッチ操作を行わずにシフトチェンジ操作を可能にしています。(エンジン回転数がシフトアップ時に 1,350 rpm 以上、シフトダウン時が 1,200 rpm 以上)

- ・ギアポジション表示が正常でないときは、シフトフィーリングに変化が生じることがあります。
- ・シフトチェンジが正常に動作しないときでも、クラッチ操作によるシフトチェンジ操作が可能です。

📖 知識

- ・クイックシフトの UP または DOWN を設定するには、純正アクセサリ取扱説明書を必ずお読みください。